



新たな総合計画の策定に係る 参考資料について

(令和6年(2024年)7月5日時点)

令和6年(2024年)7月5日
第3回鎌倉市総合計画審議会



▶ 幅広い市民の参加（オンライン意見聴取）と市民対話の実施

第1回目「“知る”『鎌倉への想いを聞く』」

問1-1：かまぐらの「いいね」と思うところ／「もう少し」と思うところは？

問1-2：かまぐらの「キャッチフレーズ」は？

●市民参加型共創プラットフォーム「Liqlid」によるオンライン意見聴取

令和6年（2024年）4月26日～5月12日 回答者数延べ28人（問1：19人、問2：9人）

○市民対話「わたしたちが描くみらいの鎌倉」（鎌倉会場）

令和6年（2024年）5月18日（土）午後2時～4時 参加者数31人

◎市民対話「わたしたちが描くみらいの鎌倉」（大船会場）

令和6年（2024年）5月26日（日）午後2時30分～4時30分 参加者数18人

問1-2：かまぐら「キャッチフレーズ」は？

Liquid

- ◆しあわせの町、鎌倉
- ◆鎌倉でよかった
- ◆自分らしく暮らせる街、鎌倉市
- ◆歴史、だけじゃない。すもう、鎌倉
- ◆繋いでいこう、私たちの鎌倉
- ◆いい故郷(くに)、明るい鎌倉市
- ◆四季おりおり鎌倉
- ◆いざ鎌倉は、そなえよつねに。
- ◆心の笑顔

鎌倉会場・大船会場

- ◆「未来といにしえが響きあう鎌倉」 ★★★
- ◆「古くて新しい心がつながる鎌倉時間」 ★★★
- ◆「五季五感 古都鎌倉」★★★
- ◆「歴史と現在(いま)がある鎌倉 / 子供により良い安全な暮らしを」★★
- ◆「『あたらしい鎌倉』やさしく・ゆったり・ホッとする」★★
- ◆「ときをこえて いたくなる街」★★
- ◆「みんなでつむぐ 豊かな自然と文化」★★
- ◆「自然・文化とともに 未来へ、鎌倉」★
- ◆「市民参画で躍動する古都へ」★
- ◆「人と自然とアート ホットできる 平和のまち 住まなきゃ 鎌倉！」★

★数が多い順に、投票数が多かったキャッチフレーズです

2024.05.19 鎌倉こどもミライミーティング

10:30~



「まち」「がっこう」のこと

かまくらのいいところ!

[しぜん][かんこう][びんか・れきし]



わたしがっこうがあること!

ブレインストーミング



参加者：13人

テーマ①

10年後の鎌倉のまちをどんなまちにしたい?





▶ 鎌倉市の暮らしやすさや、市民の皆様の幸福度・満足度に関するアンケート調査

1. 調査概要

(1) 調査期間 令和5年8月4日～8月28日

(2) 回答者数 1,015人

※令和5年7月13日時点で住民基本台帳に記載された満18歳以上の市民の中から無作為で抽出した2,000人が対象

2. 分析結果（次ページ以降）

(1) 他自治体比較

(2) 準SWOT分析

(3) 満足度集計（クロス集計）

※満足度グラフ化手順

新総合計画策定に向けたアンケート調査（R5.8.4～8.28）の調査項目であるLWCIの主観指標設問項目について、

「ある程度あてはまる」と「非常にあてはまる」と回答した回答者数割合をグラフ化。

3. 調査結果報告書

<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/keiki/documents/r5siminanke-to.pdf>

主観（ウェルビーイング）評価指標 ～ 全50問

地域における幸福度・生活満足度（4）

- 現在、あなたはどの程度幸せですか？
- 現在、あなたの町内（集落）の人々は、大体において、どれくらい幸せだと思いますか？
- 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。
- 自分だけでなく、身近な周り的人也に楽しい気持ちでいると思う

生活環境（16）

医療・福祉（2）

- 医療機関が充実している（利便性）
- 介護・福祉施設のサービスが受けやすい

買物・飲食（2）

- 日常の買い物に全く不便がない（利便性）
- 飲食を楽しめる場所が充実している

住宅環境（3）

- 自宅には、心地よい居場所がある（居住空間）
- 【逆】自宅の近辺では、騒音に悩まされている（秩序）
- 適度な費用で住居を確保できる

移動・交通（1）

- 公共交通機関で好きな時に好きなところへ移動ができる

遊び・娯楽（1）

- 楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある

子育て（2）

- 子育て支援・補助が手厚い
- 子どもたちがいきいきと暮らせる

初等・中等教育（2）

- 教育環境（小中高校）が整っている
- 通学しやすい場所に学校がある

地域行政（2）

- 地域の行政は、地域のことを真剣に考えている（地域行政）（社会関係資本）
- 公共施設は使い勝手良く便利である（利便性）

デジタル生活（2）

- 行政サービスのデジタル化が進んでいる
- 仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい

公共空間（2）

- 地域の雰囲気は、自分にとって心地よい（相性）
- まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある

都市景観（1）

- 自慢できる都市景観がある

自然景観（1）

- 自慢できる自然景観がある

自然の恵み（2）

- 身近に自然を感じることができる（自然）
- 暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる（自然）

環境共生（1）

- リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである

自然災害（1）

- 暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている。

事故・犯罪（2）

- 防犯対策（交番・街灯・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい
- 歩道や信号が整備されていて安心である

地域の人間関係（2）

地域とのつながり（5）

- 私は同じ町内に住む人々を信頼している（社会関係資本）
- 地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである（社会関係資本）
- 困ったときに相談できる人が身近にいる（つながり・感謝）（社会関係資本）
- 町内の人が困っていたら手助けする（向社会的行動）
- このまちに愛着を持っている（一体感）

多様性と寛容性（5）

- 町内にはどんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある（異質性・多様性）
- 私は見知らぬ他者であっても信頼する（異質性・多様性）（過干渉・不寛容）
- 私は、町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる（一体感）（過干渉・不寛容）
- 女性が活躍しやすい
- 若者が活躍しやすい

自分らしい生き方（6）

自己効力感（1）

- 自分のことを好ましく感じる（一体感）

健康状態（2）

- 身体的に健康な状態である（健康）（地域の幸福）
- 精神的に健康な状態である（健康）（地域の幸福）

文化・芸術（2）

- 文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい（ダイナミズム・誇り）
- 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい（多世代共創）

教育機会の豊かさ（1）

- 学びたいことを学べる機会がある

雇用・所得（2）

- やりたい仕事を見つけやすい
- 適切な収入を得るための機会がある

事業創造（1）

- 新たなことに挑戦・成長するための機会がある（ダイナミズム・誇り）（モチベーション）

生活環境 (16)

医療・福祉

- 医療施設徒歩圏人口カバー率
- 医療施設徒歩圏平均人口密度 (-)
- 人口あたり国保医療費 (-)
- 人口あたり後期高齢者医療費 (-)
- 特定健康診断受診率
- 福祉施設徒歩圏人口カバー率
- 福祉施設徒歩圏平均人口密度 (-)
- 人口あたり児童福祉施設数
- 人口あたり障害者施設数
- 人口あたり認知症サポーター・メイト・サポーター数

買物・飲食

- 商業施設徒歩圏人口カバー率
- 商業施設徒歩圏平均人口密度 (-)
- 可住地面積あたりの飲食店数
- 人口あたり飲食店数

住宅環境

- 住宅あたり延べ面積
- 平均価格 (住宅地) (-)
- 専用住宅1m²あたり家賃 (-)
- 一戸建の持ち家の割合

移動・交通

- 駅またはバス停留所徒歩圏人口カバー率
- 駅およびバス停徒歩圏人口密度 (-)
- 人口あたり小型車走行キロ (-)
- 通勤通学に自家用車・オートバイ・タクシーを用いない割合
- 職場までの平均通勤時間 (-)

遊び・娯楽

- 人口あたり娯楽業 (映画館、劇場、スポーツ施設等) の事業所数

子育て

- 保育所まで1km未満の住宅割合
- 可住地面積あたり幼稚園数
- 施設あたり幼稚園児数 (-)
- 人口あたり待機児童数 (-)
- 歳出総額における教育費の構成比
- 合計特殊出生率

初等・中等教育

- 可住地面積あたり小学校数
- 可住地面積あたり中学校数
- 可住地面積あたり高等学校数
- 施設あたり小学生数 (-)
- 施設あたり中学生数 (-)
- 施設あたり高校生数 (-)

地域行政

- 人口あたり体育施設利用者数
- 人口あたり図書館帯出者数
- 人口あたり博物館入館者数
- 地域財政指数

デジタル生活

- 自治体DX指数
- デジタル政策指数
- デジタル生活指数

公共空間

- 公園緑地徒歩圏人口カバー率
- 人口あたり公園の面積
- 歩道設置率
- ウォークブル指数

都市景観

- 都市景観指数

自然景観

- 自然景観指数

自然の恵み

- 食料生産ポテンシャル
- 水供給ポテンシャル
- 木材供給ポテンシャル
- 炭素吸収量
- 蒸発散量
- 地下水涵養量
- 土壌流出防止量
- 窒素除去量
- リン酸除去量
- NO₂吸収量
- SO₂吸収量
- 洪水調整量
- 表層崩壊からの安全率
- 緑地へのアクセス度
- 水域へのアクセス度
- オートキャンプ場への立地

環境共生

- NOx平均値 (-)
- PM_{2.5}年平均値 (-)
- ゴミのリサイクル率
- 人口あたり年間CO₂排出量 (-)
- 人口あたり再エネ発電量
- 環境政策指数

自然災害

- 外水氾濫危険度
- 高潮危険度
- 土砂災害危険度
- 地震動危険度
- 津波危険度
- ハード対策
- 避難・救助
- 要配慮者支援
- 防災教育
- 防災まちづくり
- 情報・デジタル防災

事故・犯罪

- 人口あたり交通事故件数* (-)
- 人口あたり刑法犯認知件数* (-)
- 空家率 (-)

地域の人間関係 (2)

地域とのつながり

- 人口あたり自殺者数 (-)
- 拡大家族世帯割合
- 既婚者の割合
- 高齢単身世帯の割合 (-)
- 居住期間が20年以上の人口の割合
- 祭り開催数
- 自治会・町内会加入率*
- 人口あたり政治団体等の数
- 人口あたり宗教の事業所数
- 人口あたりNPOの数
- 人口あたり都市再生推進法人・UDCの数
- 関係人口創出活動指数

多様性と寛容性

- 議会における女性議員の割合
- 自治体の管理職職員における女性の割合
- 自治体職員における障害者の割合
- 人口あたり外国人人口
- 多様性政策指数

自分らしい生き方 (6)

自己効力感

- 首長選挙投票率
- 市区町村議会選挙の投票率

健康状態

- 健康寿命 (平均自立期間) (男性)
- 健康寿命 (平均自立期間) (女性)

文化・芸術

- 芸術家・著述家等の割合
- 国宝・重要文化財 (建造物) の数
- 日本遺産の数

教育機会の豊かさ

- 大卒・院卒者の割合
- 可住地面積あたり大学・短期大学の数
- 可住地面積あたり国立・私立中高一貫校数
- 人口あたり生涯学習講座数
- 人口あたり生涯学習講座受講者数
- 人口あたり青少年教育施設利用者数
- 人口あたり女性教育施設利用者数

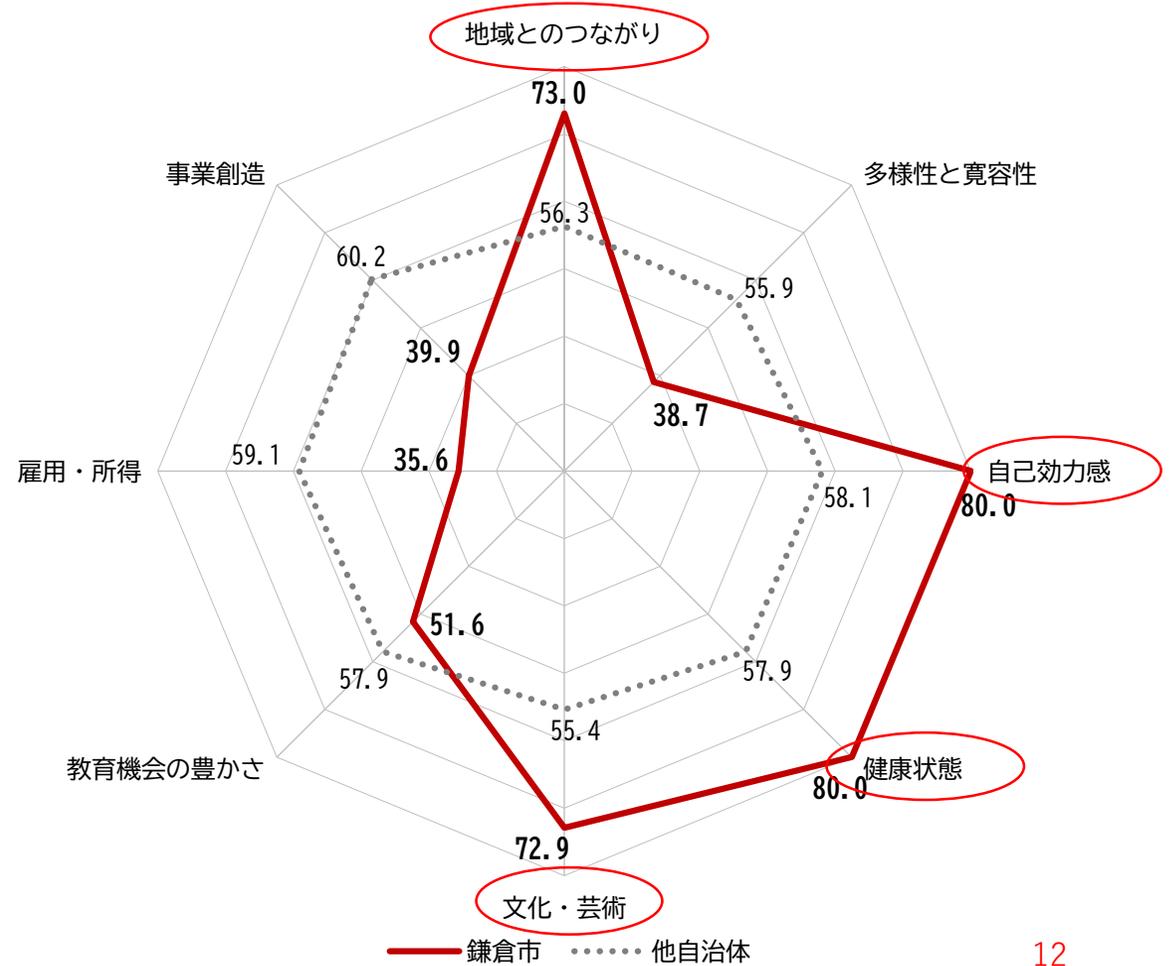
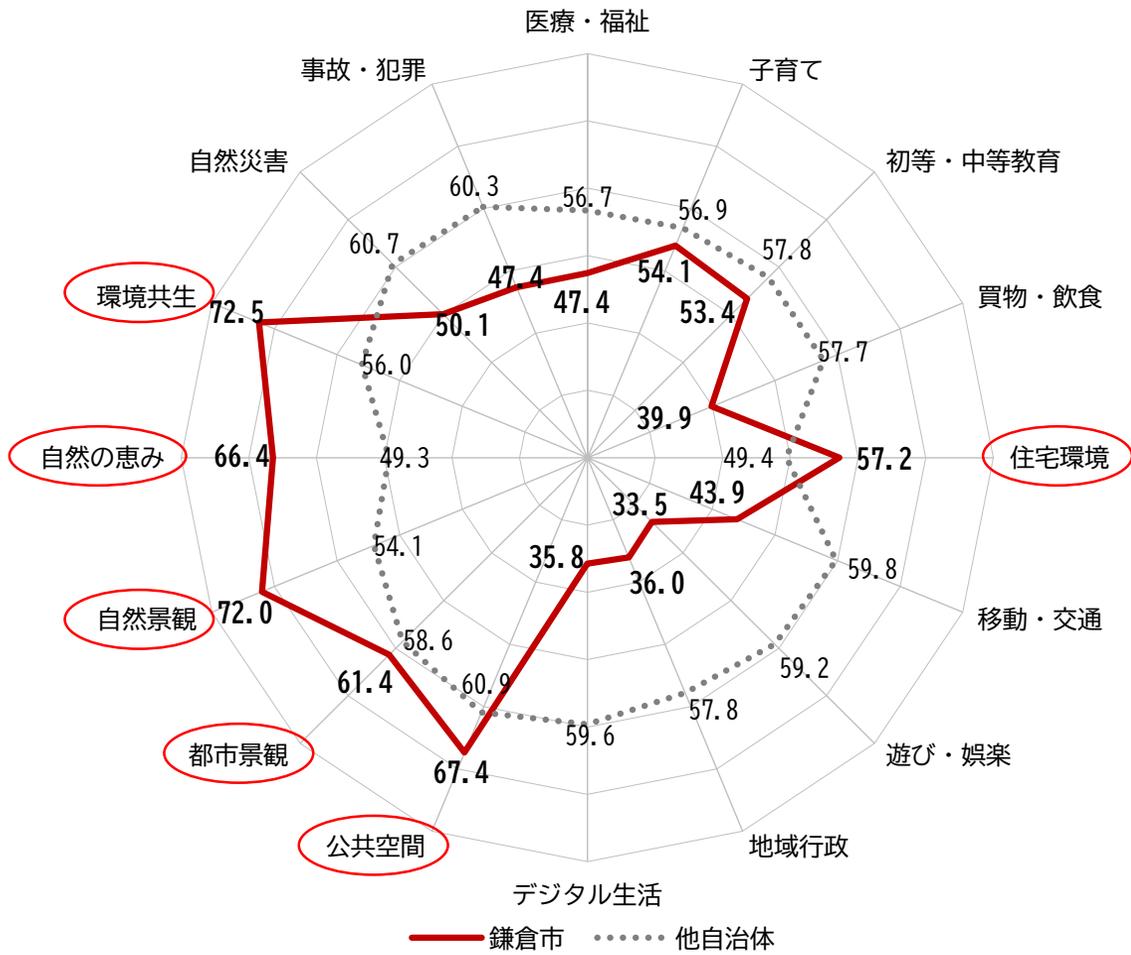
雇用・所得

- 完全失業率 (-)
- 若年層完全失業率 (-)
- 正規雇用者比率
- 高齢者有業率
- 高卒者進路未定者率 (-)
- 市区町村内で従業している者の割合
- 創業比率
- 納税者あたり課税対象所得

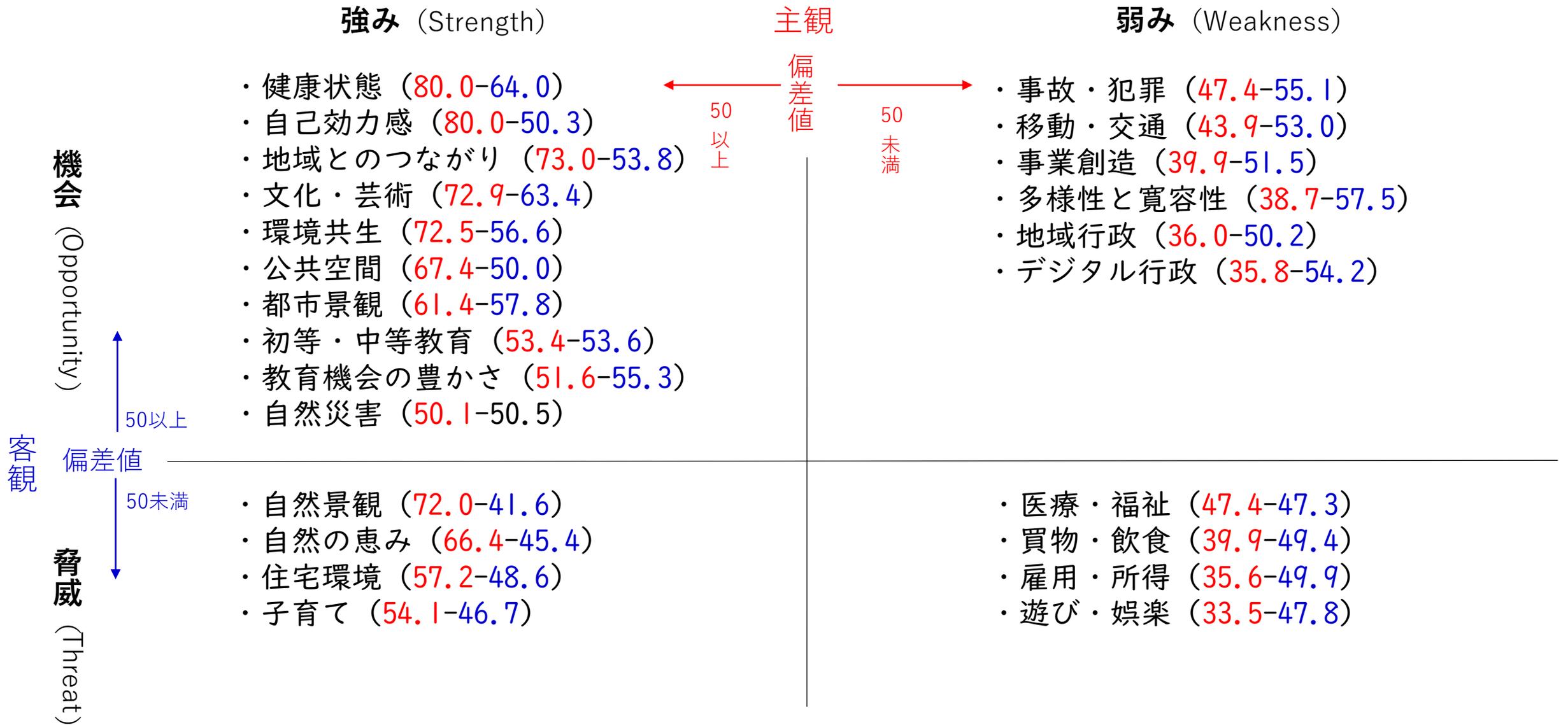
事業創造

- クリエイティブ産業事業所の構成比
- 新規設立法人の割合
- 従業者数あたりコワーキングスペースの数
- 大学発ベンチャー企業数

○ 他自治体比較

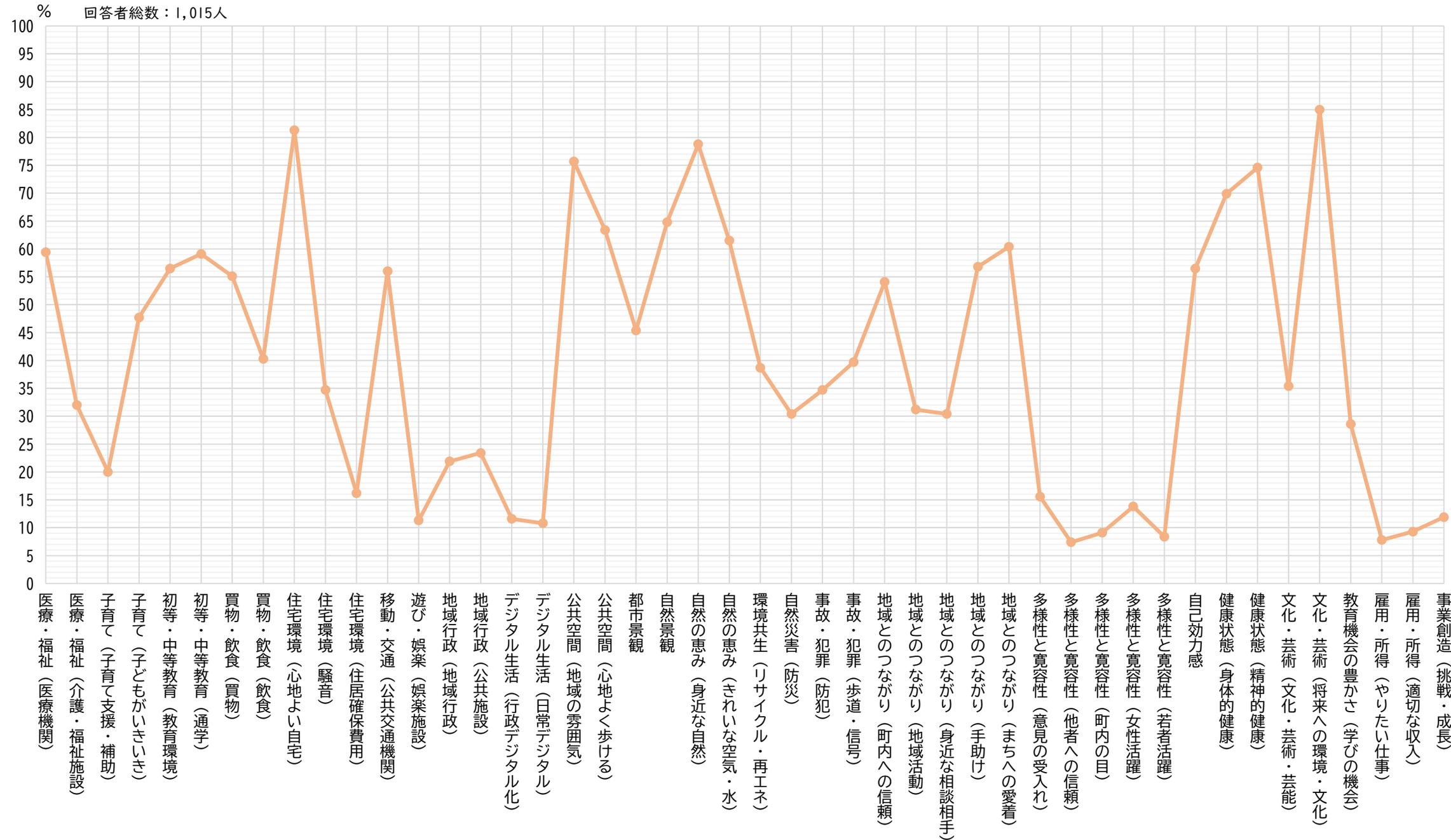


○ 準SWOT分析 (主観偏差値：青地 - 客観偏差値：赤字)



全体満足度

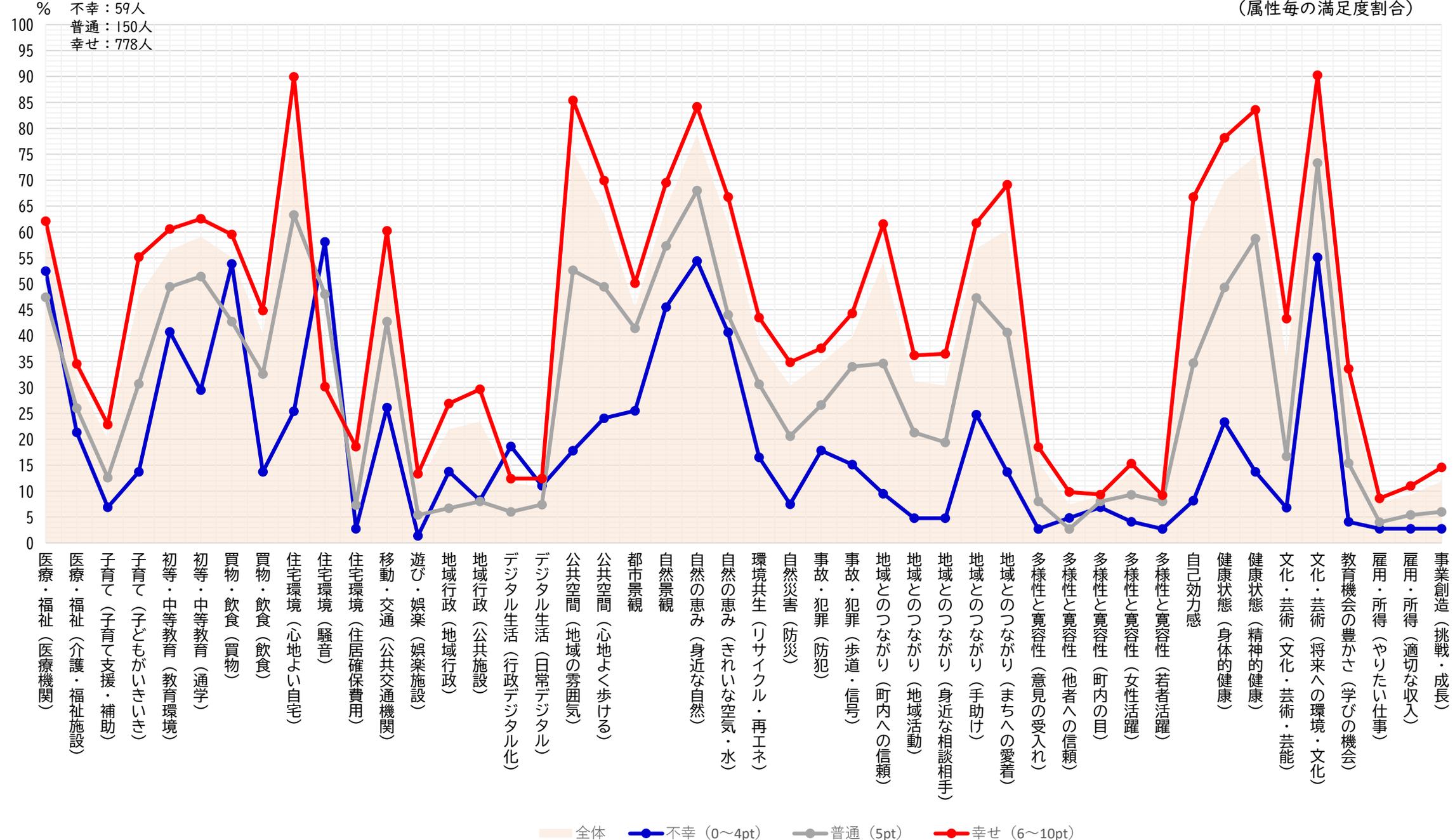
回答者総数：1,015人



幸福度別満足度（幸・不幸集約）

（属性毎の満足度割合）

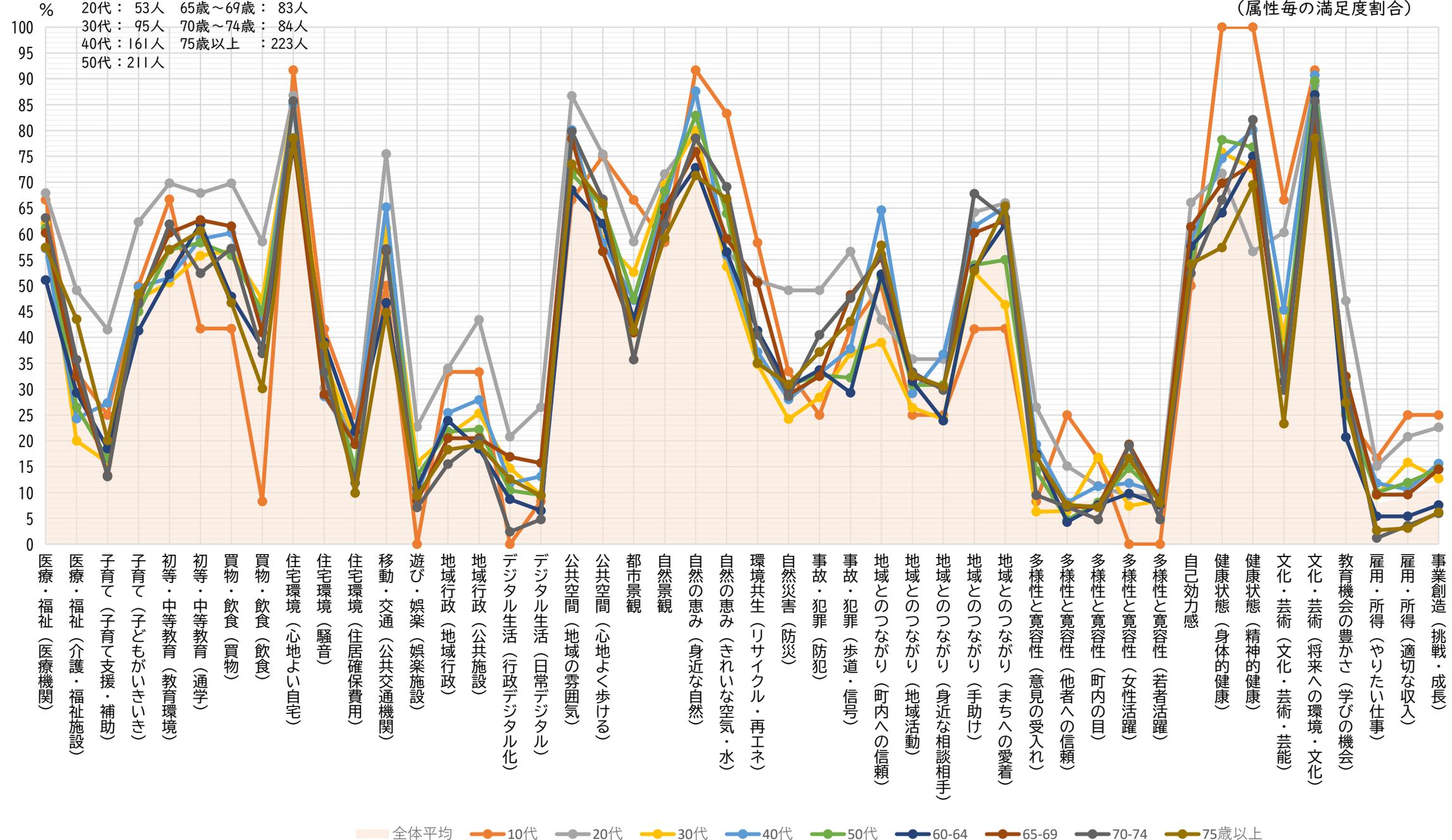
%
不幸：59人
普通：150人
幸せ：778人



年齢別満足度

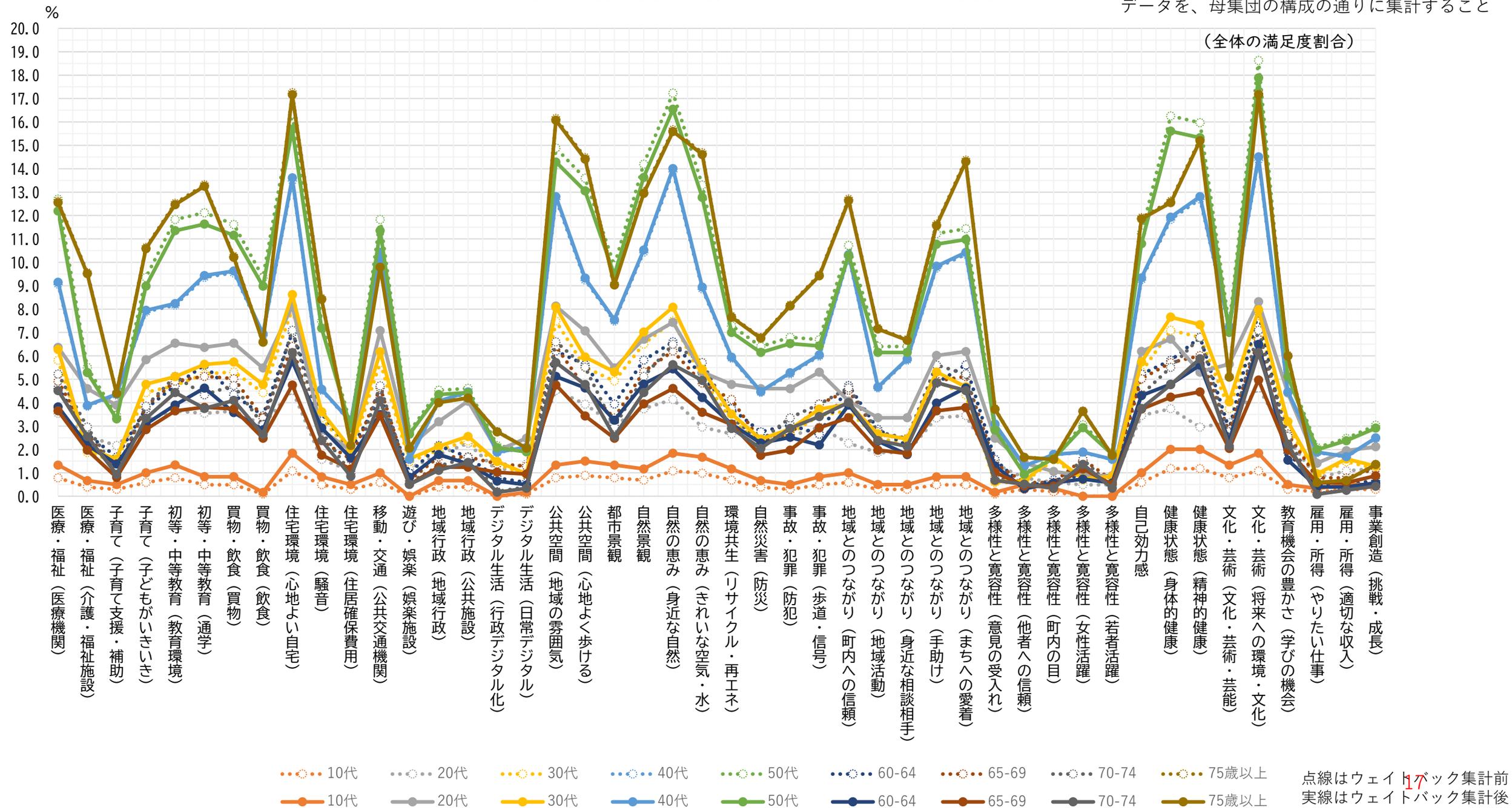
(属性毎の満足度割合)

10代：12人 60歳～64歳：92人
 20代：53人 65歳～69歳：83人
 30代：95人 70歳～74歳：84人
 40代：161人 75歳以上：223人
 50代：211人



年齢別満足度（全体比較・ウェイトバック集計）

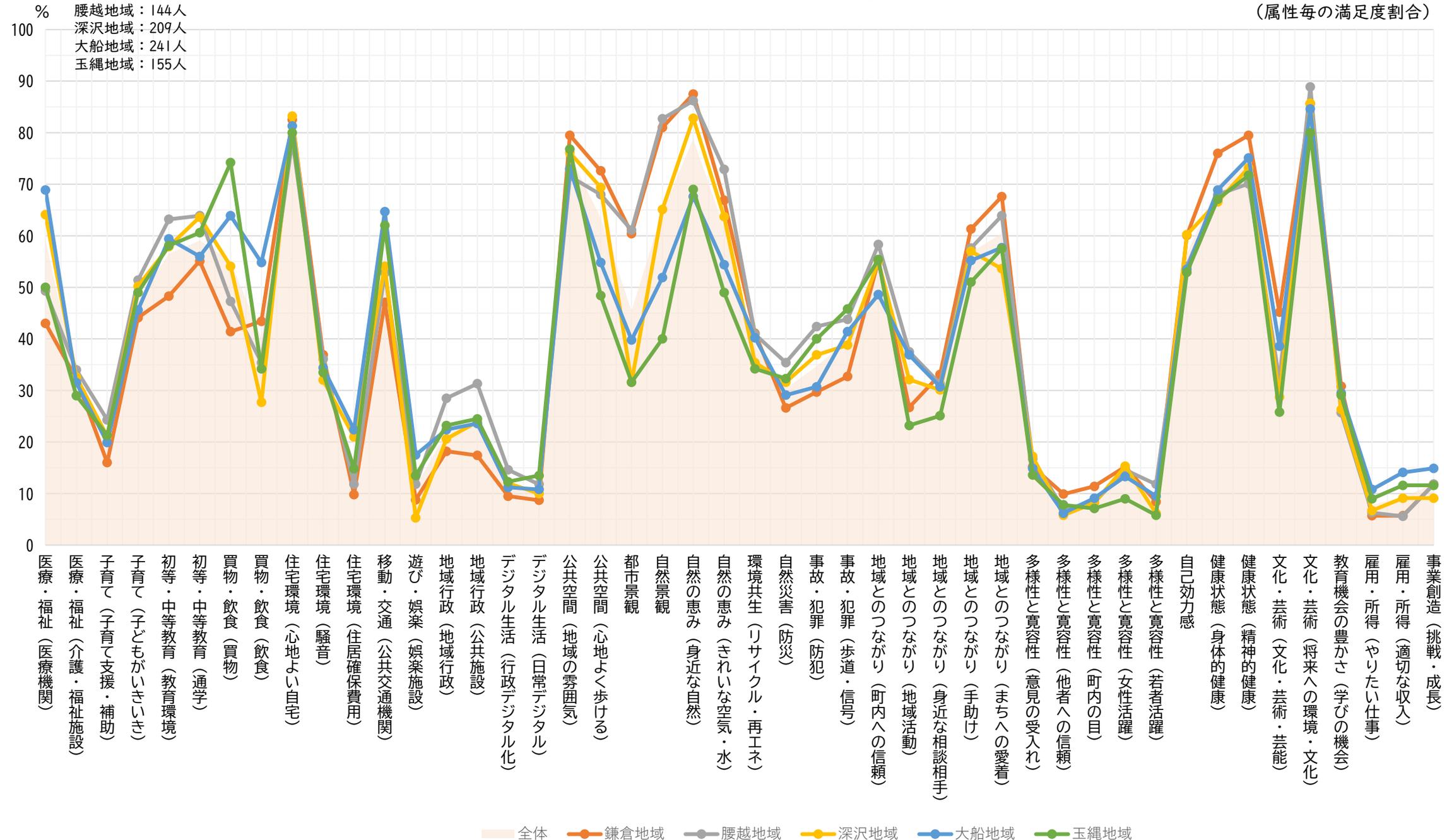
※ウェイトバック集計とは、アンケート調査の回収データを、母集団の構成の通りに集計すること



地域別満足度

(属性毎の満足度割合)

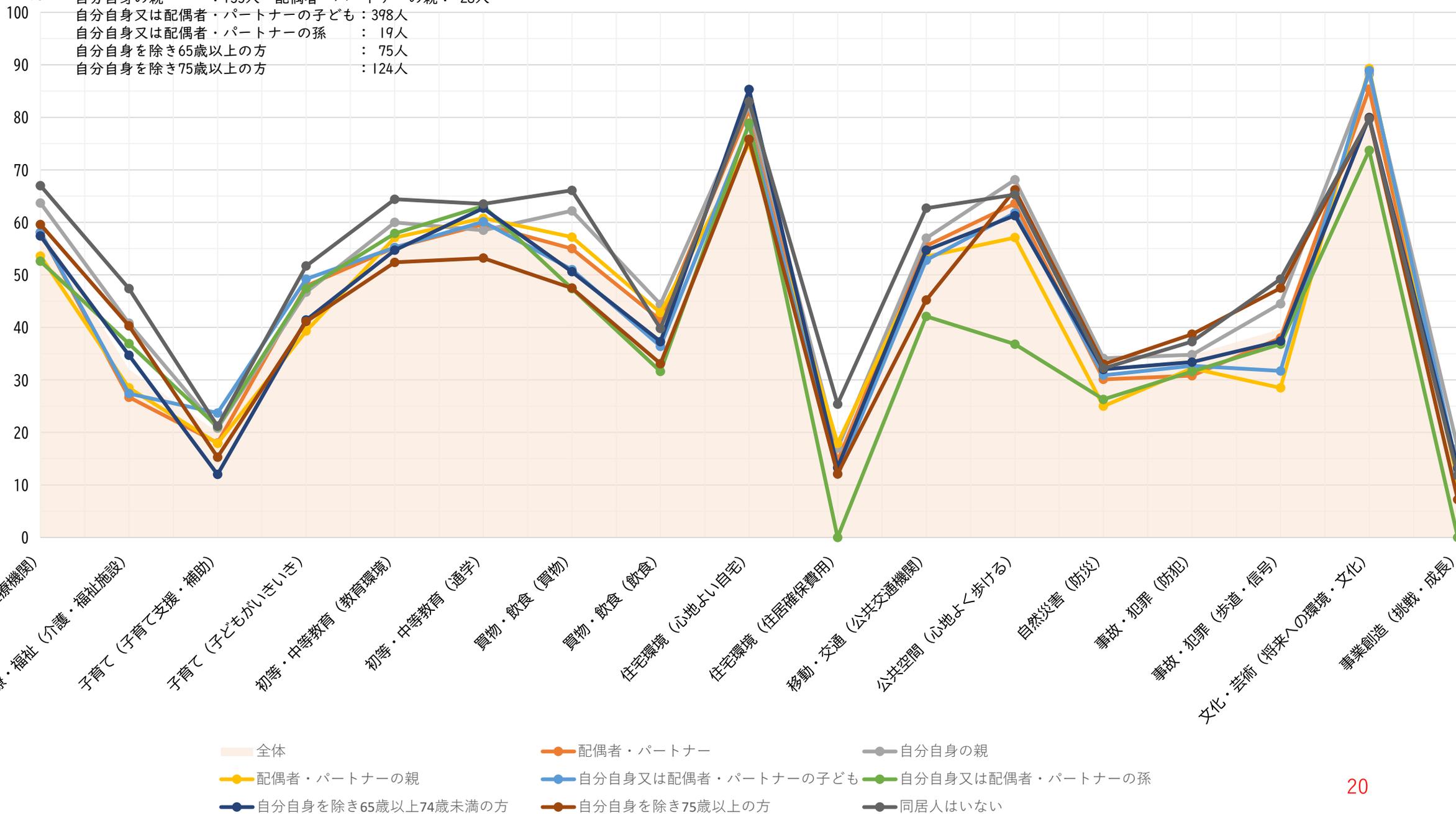
鎌倉地域：263人
 腰越地域：144人
 深沢地域：209人
 大船地域：241人
 玉縄地域：155人



家族構成別満足度

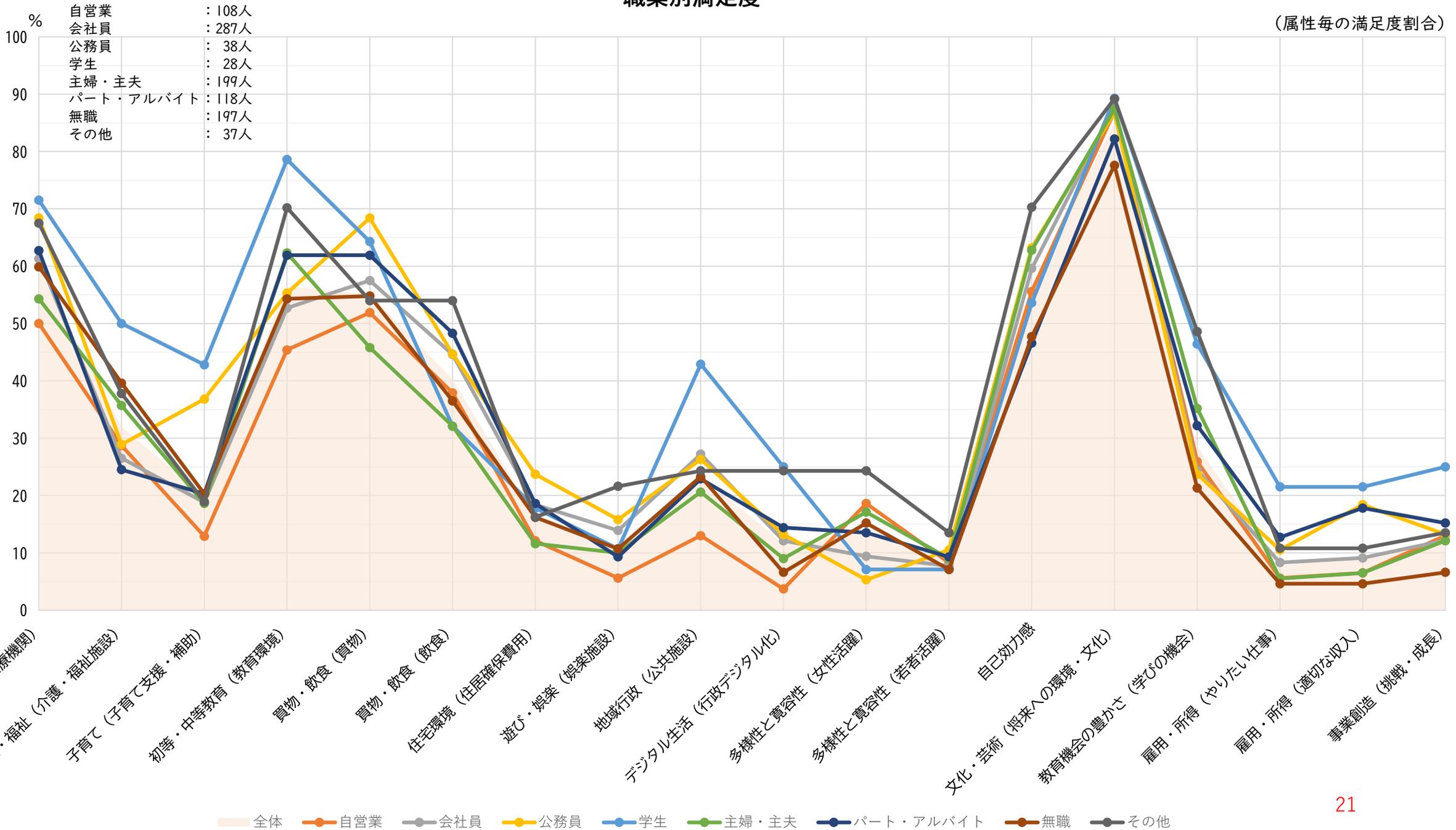
(属性毎の満足度割合)

配偶者・パートナー：618人 同居人はいない：118人
 自分自身の親：135人 配偶者・パートナーの親：28人
 自分自身又は配偶者・パートナーの子ども：398人
 自分自身又は配偶者・パートナーの孫：19人
 自分自身を除き65歳以上の方：75人
 自分自身を除き75歳以上の方：124人

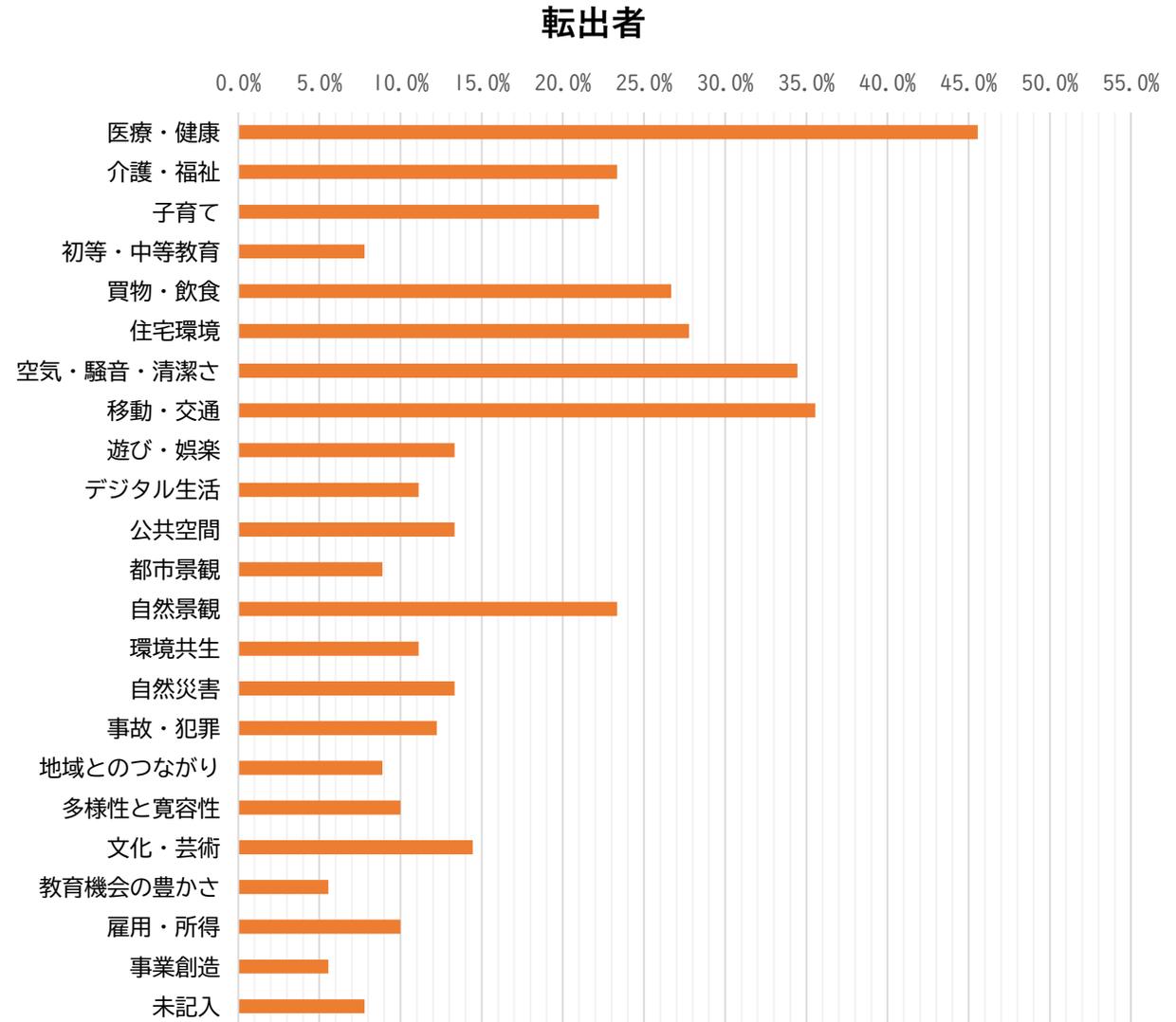
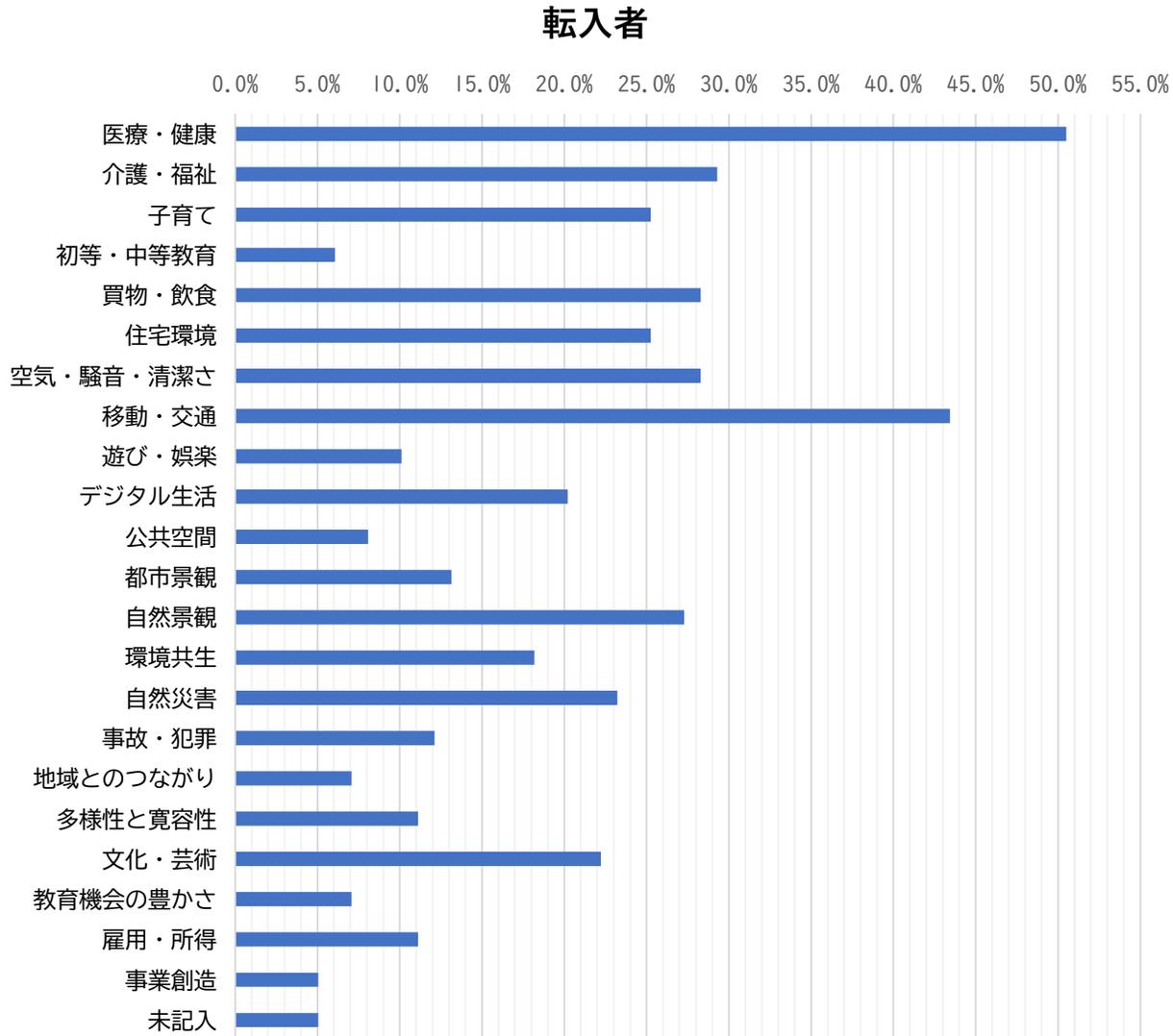


職業別満足度

(属性毎の満足度割合)

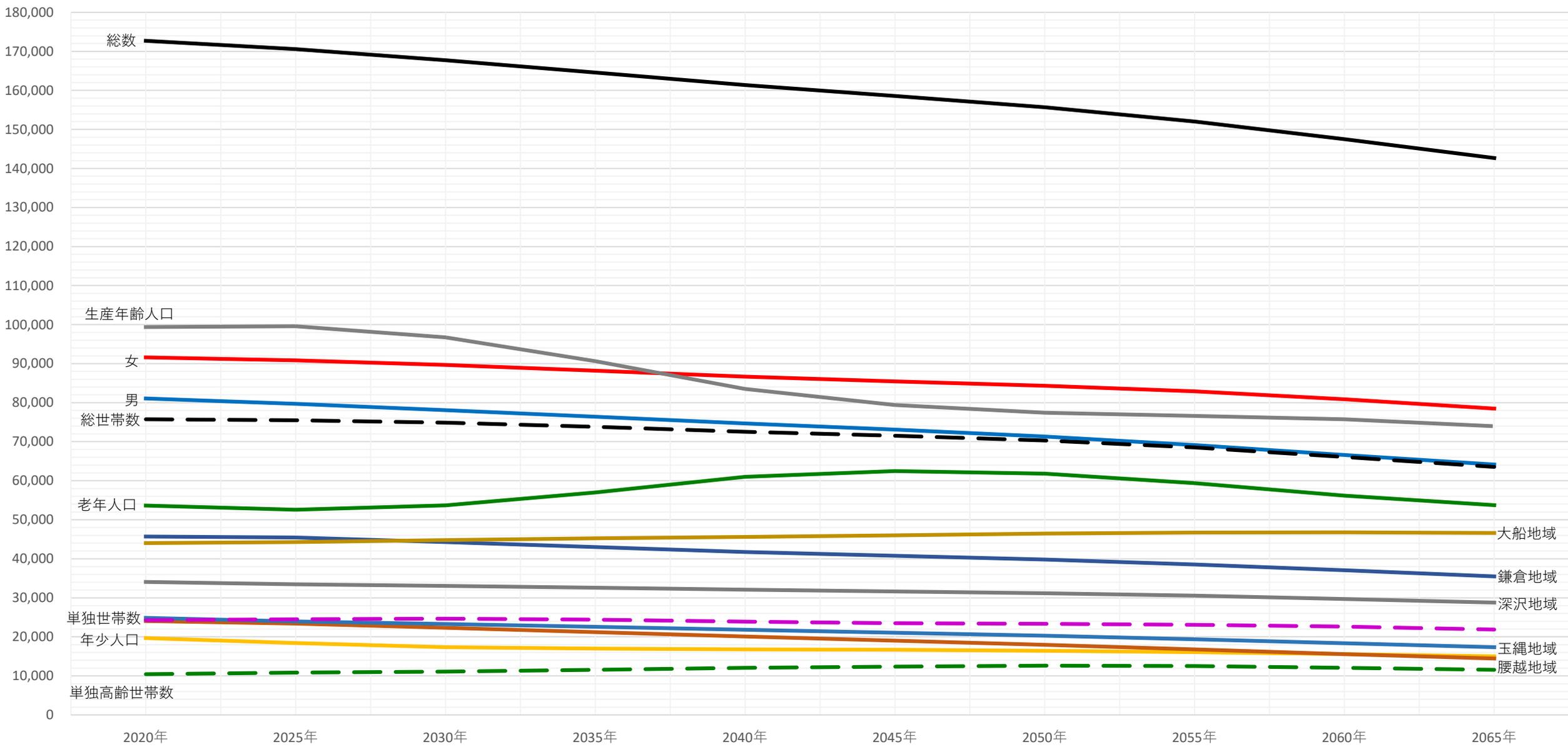


○ (参考) 転出入者が力を入れてほしい分野



転出入者アンケート結果（令和4年（2022年）7月8日～9月5日実施）から引用

▶ 人口推計（基本推計）結果（1）



▶ 人口推計（基本推計）結果（2）

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年	2065年
総数	172,710人	170,544人	167,744人	164,592人	161,352人	158,573人	155,684人	152,009人	147,500人	142,676人
男	81,097人	79,706人	78,091人	76,403人	74,696人	73,113人	71,331人	69,124人	66,619人	64,166人
女	91,613人	90,838人	89,653人	88,189人	86,656人	85,460人	84,353人	82,885人	80,881人	78,510人
年少人口	19,688人	18,401人	17,343人	17,011人	16,805人	16,670人	16,443人	16,067人	15,567人	15,020人
生産年齢人口	99,365人	99,596人	96,706人	90,609人	83,529人	79,411人	77,406人	76,581人	75,735人	73,943人
老年人口	53,657人	52,547人	53,695人	56,972人	61,018人	62,492人	61,835人	59,361人	56,198人	53,713人
鎌倉地域	45,700人	45,431人	44,267人	42,998人	41,768人	40,796人	39,792人	38,556人	37,083人	35,514人
腰越地域	24,046人	23,393人	22,314人	21,208人	20,107人	19,051人	17,956人	16,801人	15,597人	14,431人
深沢地域	34,051人	33,476人	33,064人	32,590人	32,075人	31,632人	31,183人	30,544人	29,704人	28,788人
大船地域	44,028人	44,292人	44,801人	45,229人	45,599人	46,034人	46,477人	46,742人	46,756人	46,614人
玉縄地域	24,885人	23,952人	23,298人	22,567人	21,803人	21,060人	20,276人	19,366人	18,360人	17,329人
総世帯数	75,722世帯	75,464世帯	74,880世帯	73,818世帯	72,557世帯	71,501世帯	70,322世帯	68,514世帯	66,097世帯	63,561世帯
単独世帯数	24,252世帯	24,538世帯	24,646世帯	24,412世帯	23,887世帯	23,511世帯	23,351世帯	23,110世帯	22,611世帯	21,874世帯
単独高齢世帯数	10,435世帯	10,821世帯	11,104世帯	11,538世帯	12,048世帯	12,384世帯	12,601世帯	12,507世帯	12,085世帯	11,550世帯

▶ 鎌倉市の財政状況（当初予算・市税・人口比較）

一般会計・特別会計当初予算・市税・人口の年度別比較表

		当初予算								人口（各年1/1現在）							
		一般会計（千円）		特別会計（千円）		合計（千円）		市税（千円）		合計（人）		年少人口（人）		生産年齢人口（人）		老年人口（人）	
			前年度比		会計数		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比
R6	2024	74,455,000	11.5	52,909,977	6会計	127,364,977	6.3	36,403,375	1.9	171,272	▲ 0.49						
R5	2023	66,762,700	▲ 0.6	53,102,543	6会計	119,865,243	0.6	35,739,439	1.8	172,107	▲ 0.34	18,828	▲ 2.24	99,707	0.30	52,683	▲ 0.87
R4	2022	67,160,000	9.5	51,999,243	6会計	119,159,243	4.5	35,096,659	5.8	172,698	▲ 0.00	19,260	▲ 0.99	99,405	0.41	53,144	▲ 0.40
R3	2021	61,314,200	▲ 4.5	52,681,201	6会計	113,995,401	▲ 0.9	33,175,906	▲ 7.4	172,700	0.24	19,452	▲ 1.21	99,003	0.28	53,356	▲ 0.30
R2	2020	64,208,700	4.8	50,874,427	6会計	115,083,127	2.2	35,820,244	0.9	172,293	0.02	19,690	▲ 0.73	98,729	0.30	53,517	▲ 0.18
H27	2015	61,364,000	1.1	49,824,400	6会計	111,188,400	4.0	35,496,524	0.2	173,223	▲ 0.13	20,943	▲ 0.57	99,539	▲ 1.18	52,663	2.10
H22	2010	57,923,000	3.4	45,593,600	7会計	103,516,600	6.7	35,220,000	▲ 2.8	174,081	0.36	21,062	1.21	105,447	▲ 0.62	47,375	2.24
H17	2005	53,586,000	▲ 8.5	49,742,400	6会計	103,328,400	▲ 4.1	33,250,000	1.1	170,046	0.49	19,475	2.27	110,136	▲ 0.50	40,424	2.41
H12	2000	51,586,200	▲ 2.2	52,337,400	9会計	103,923,600	5.2	34,500,000	▲ 5.0	167,732	0.29	18,719	0.14	113,523	▲ 0.54	34,571	3.21
H7	1995	60,460,000	1.6	46,700,200	8会計	107,160,200	7.3	38,573,000	0.3	171,508	▲ 0.42	20,932	▲ 2.75	120,889	▲ 1.04	28,824	4.10
H2	1990	49,694,000	8.3	37,726,300	7会計	87,420,300	11.0	36,700,000	5.0	175,573	▲ 0.13	26,009	▲ 5.60	126,018	0.31	23,472	4.09
S60	1985	37,405,000	2.7	28,508,500	9会計	65,913,500	2.0	27,300,000	7.5	175,398	0.27	33,705	▲ 3.44	122,029	0.91	19,573	3.03
S55	1980	26,092,000	13.0	13,143,400	7会計	39,235,400	14.9	17,851,000	16.0	173,614	0.31	38,845	▲ 2.01	118,157	0.48	16,595	4.83

▶ 鎌倉市の財政状況（予算内訳）

一般会計当初予算財源内訳・年度別比較表

年度	令和6年度			令和5年度			令和4年度			令和3年度			令和2年度		
	当初予算額	構成	前年比	当初予算額	構成	前年比	当初予算額	構成	前年比	当初予算額	構成	前年比	当初予算額	構成	前年比
自主財源	46,949,978	63.1	3.8	45,229,878	67.7	0.5	45,010,182	67.0	7.3	41,963,416	68.4	△ 3.9	43,675,704	68.0	1.7
市 税	36,403,375	48.9	1.9	35,739,439	53.5	1.8	35,096,659	52.3	5.8	33,175,906	54.1	△ 7.4	35,820,244	55.8	0.9
諸 収 入	921,096	1.2	△ 2.5	944,634	1.4	△ 24.0	1,242,352	1.8	39.5	890,274	1.5	△ 6.9	956,198	1.5	△ 18.5
繰 入 金	5,157,536	6.9	56.7	3,290,501	4.9	△ 19.6	4,090,959	6.1	△ 0.7	4,120,208	6.7	25.2	3,290,133	5.1	9.1
そ の 他	4,467,971	6.0	△ 15.0	5,255,304	7.9	14.7	4,580,212	6.8	21.3	3,777,028	6.2	4.7	3,609,129	5.6	11.2
依存財源	27,505,022	36.9	27.7	21,532,822	32.3	△ 2.8	22,149,818	33.0	14.5	19,350,784	31.6	△ 5.8	20,532,996	32.0	12.2
国庫支出金	11,687,662	15.7	23.2	9,484,641	14.2	2.7	9,232,760	13.7	15.7	7,982,217	13.0	△ 7.5	8,631,975	13.4	13.0
県支出金	4,855,680	6.5	10.7	4,387,661	6.6	3.8	4,228,448	6.3	7.8	3,921,961	6.4	△ 4.5	4,106,334	6.4	16.4
市 債	4,450,800	6.0	142.3	1,836,900	2.8	△ 48.7	3,579,900	5.3	56.6	2,285,300	3.7	△ 24.1	3,011,000	4.7	20.5
そ の 他	6,510,880	8.7	11.8	5,823,620	8.7	14.0	5,108,710	7.6	△ 1.0	5,161,306	8.4	7.9	4,783,687	7.5	3.2
計	74,455,000	100	11.5	66,762,700	100	△ 0.6	67,160,000	100	9.5	61,314,200	100	△ 4.5	64,208,700	100	4.8

※構成比の数値は、四捨五入の関係上、計と一致しない場合があります。

一般会計当初予算性質別・年度別比較表

年度	令和6年度			令和5年度			令和4年度			令和3年度			令和2年度		
	当初予算額	構成	前年比	当初予算額	構成	前年比	当初予算額	構成	前年比	当初予算額	構成	前年比	当初予算額	構成	前年比
人 件 費	13,366,034	18.0	4.7	12,770,903	19.1	△ 4.3	13,347,579	19.9	△ 3.6	13,848,005	22.6	0.6	13,760,278	21.4	2.1
扶 助 費	17,814,775	23.9	17.8	15,125,666	22.7	5.2	14,382,584	21.4	3.9	13,836,335	22.6	△ 4.7	14,515,200	22.6	7.8
投資的経費	7,525,615	10.1	96.1	3,837,157	5.7	△ 31.5	5,599,064	8.3	82.6	3,066,960	5.0	△ 44.9	5,563,902	8.7	23.5
公 債 費	4,120,622	5.5	1.8	4,046,823	6.1	△ 0.6	4,070,649	6.1	0.7	4,042,256	6.6	5.4	3,835,885	6.0	△ 3.0
繰 出 金	10,312,870	13.9	4.8	9,844,097	14.7	△ 1.5	9,998,415	14.9	3.8	9,633,839	15.7	△ 1.7	9,800,306	15.3	3.1
そ の 他	21,315,084	28.6	0.8	21,138,054	31.7	7.0	19,761,709	29.4	17.0	16,886,805	27.5	0.9	16,733,129	26.1	2.5
計	74,455,000	100	11.5	66,762,700	100	△ 0.6	67,160,000	100	9.5	61,314,200	100	△ 4.5	64,208,700	100	4.8

※構成比の数値は、四捨五入の関係上、計と一致しない場合があります。

市税収入の各税目別前年度対比

		令和6年度当初予算 (A) 千円	構 成	令和5年度当初予算 (B) 千円	構 成	令和4年度当初予算 (B) 千円	構 成
市 民 税		18,369,400	50.46	17,859,901	49.97	17,430,602	49.66
個 人		17,020,235	46.75	16,678,357	46.67	16,268,177	46.35
	現年課税分	16,906,538	46.44	16,570,644	46.37	16,268,177	46.35
	滞納繰越分	113,697	0.31	107,713	0.30		0.00
法 人		1,349,165	3.71	1,181,544	3.31	1,162,425	3.31
	現年課税分	1,345,608	3.70	1,176,670	3.29	1,162,425	3.31
	滞納繰越分	3,557	0.01	4,874	0.01		0.00
固定資産税		13,665,566	37.54	13,604,782	38.07	13,260,150	37.78
現年課税分		11,997,857	32.96	11,865,949	33.20	11,663,697	33.23
	土地	6,907,263	18.97	6,706,971	18.77	6,656,313	18.97
	家屋	5,090,594	13.98	5,158,978	14.43	5,007,384	14.27
	償却資産	1,566,560	4.30	1,623,582	4.54	1,576,748	4.49
滞納繰越分		82,149	0.23	95,546	0.27		0.00
交付金		19,000	0.05	19,705	0.06	19,705	0.06
軽自動車税		197,091	0.54	187,464	0.52	175,552	0.50
現年課税分		195,035	0.54	185,221	0.52	175,552	0.50
滞納繰越分		2,056	0.01	2,243	0.01		0.00
市たばこ税		800,661	2.20	764,401	2.14	714,616	2.04
現年課税分		800,660	2.20	764,400	2.14	714,616	2.04
滞納繰越分		1	0.00	1	0.00		0.00
特別土地保有税		0	0.00	0	0.00	0	0.00
都市計画税		3,370,657	9.26	3,322,891	9.30	3,248,983	9.26
現年課税分	土地	2,226,014	6.11	2,157,026	6.04	2,146,699	6.12
	家屋	1,127,281	3.10	1,143,058	3.20	1,102,284	3.14
滞納繰越分		17,362	0.05	22,807	0.06		0.00
滞納繰越分（全体）						266,756	0.76
合計		36,403,375		35,739,439		35,096,659	